

平成28年10月28日

各研究会 会員の皆様

日本視覚障害理科教育研究会会長 鳥山 由子
視覚障害算数数学教育研究会代表 高村 明良
日本視覚障害社会科教育研究会会長 柏倉 秀克

触図・触覚教材に関するワークショップ開催について

酷暑の夏と雨の九月が過ぎ、ようやく秋らしい気候になりました。台風や大雨の被害に遭われた方々には心よりお見舞いを申し上げます。

さて、このたび、ポーランドで盲児のための触覚教材（主に木製玩具）と触図の工房 "HUNGLY FINGERS" を主宰するボブ・マレック先生（Prof. Boguslaw Marek）が来日することになりました。マレック先生は、視覚障害教育に関する様々な国際会議で、ご自身が開発された触覚教材（盲児が平面に描かれた触図を段階的に理解できるようにするための玩具）を発表されてきた方です。

今回の来日の目的は、本務である英語教育のカンファレンスで発表することですが、この機会を利用して、視覚障害教育に関心のある人々と触図・触覚教材のワークショップを開きたいという強い希望をお持ちです。せっかくの機会ですので、日本視覚障害理科教育研究会（JASEB）、視覚障害算数数学教育研究会、日本視覚障害社会科教育研究会が共催して下記のとおりワークショップを開催することにいたしました。マレック先生の触覚玩具はポーランドらしいおおらかな楽しいものが多いので、ぜひご参加いただき、教材を手にとって意見を交換していただけますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成28年11月23日（祝日） 午前10時30分～午後3時30分
2. 場 所 筑波大学附属視覚特別支援学校 420会議室
3. 内 容 午前：講演（英語による講演・日本語通訳つき）
昼食：全員で会食・マレック先生と交歓
午後：ワークショップ（参加者が教材を手にとって体験）
4. 参加費 2千円（昼食弁当代とマレック先生への謝金に充てます、当日徴収）
5. 参加申し込み方法

以下の項目をメールでお知らせください。なお、お知らせいただいた内容はこのワークショップの連絡以外には使用しません。

申 込 先：aomatsu@nsfb.tsukuba.ac.jp

締 切：2016年11月15日（先着30名で締め切ります）

申込項目：

- ① 氏名（フリガナ）
- ② 学校名、所属部科
- ③ 使用文字
- ④ 連絡が取れるメールアドレスと携帯番号など